



編集後記

第17回共生のひろばを盛況のうちに終えることができました。ひとえに参加くださった皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。今年度はコロナ禍での2回目のオンライン開催でした。オンラインでの開催はまだ手探りの部分が多く、参加者の皆様にはご不便をおかけすることも多かったことと思います。実は当日も舞台裏では2、3度ほどシステムのトラブルがあり、かなり綱渡り状態でした。頑健な運営方法の模索はもうしばらく続きそうです。

共生のひろばに限りませんが、オンラインでの交流をどのように充実したものとしていくかはこれからの社会の大きな課題でしょう。オンラインには移動を必要としない便利さがあり、実際に共生のひろばへも遠方からの参加が多くありました。一方でオンラインに慣れていない方々にとっては参加のハードルを上げることになり、参加者の多様性を損ねることになっているのではないかという懸念があります。また、オンラインでは対面での交流よりも制約が多くなるため、新たな交流を生み出す場をどのように確保するのかという課題もあります。

こうした問題を抱えながらも、共生のひろばを何とか開催するで、コロナ禍における研究発表や交流の場を少しでも提供できたのであれば幸いです。

(共生のひろばプロジェクト代表 京極大助)

